

(報道資料)

国産地球観測衛星の活用を推進するパスコ ～ 先進光学衛星(ALOS-3)の提案活動を開始 ～

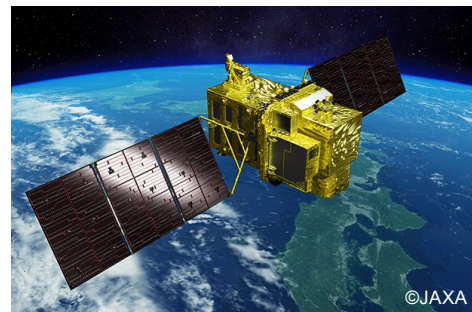
株式会社パスコ（本社：東京都目黒区、代表取締役社長：島村秀樹、以下：パスコ）は、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（以下：JAXA）が2020年度に打上げを予定している「先進光学衛星 ALOS-3（エイロススリー：以下、ALOS-3）について、地上システム開発、衛星運用およびデータ販売を含めた事業を実施しています。これは民間事業者の活力活用を目指すJAXAとの契約に基づいたものです。

パスコは「“人工知能（AI）”技術による“衛星データ”と“空間情報”を活用したビジネスモデル」の構築を目指しており、その取り組みとの一つとして、ALOS-3データならびにその他の衛星データや空間情報を組み合わせたサービスの提供に向けた提案活動を今年度より開始いたします。

■ ALOS-3とは

ALOS-3は陸域観測技術衛星「だいち」（2006～2011年）の光学ミッションを引き継ぐ地球観測衛星です。

大型化・高性能化したセンサを搭載し、広い観測幅（直下70km）で高い地上分解能（直下0.8m）を実現します。このセンサを用いて国内はもちろん、全地球規模の陸域を継続的に観測し、蓄積した平時の画像や災害発生時の観測画像を防災・減災、災害対策や各種モニタリングなどに活用します。さらにALOS-3の観測画像は、国内や途上国の高精度な地理空間情報の整備・更新に貢献するほか、多様な観測バンドにより沿岸域や植生域の環境保全への活用・研究など、さまざまな分野において活用が期待されています。



項目	仕様
ミッション機器	【パナクロマチックバンド（白黒）】 地上分解能：0.8m 観測幅：70km 【マルチスペクトルバンド（カラー）】 観測波長帯：6バンド ： コースタル、青、緑、赤、レッドエッジ、近赤外域 地上分解能：3.2m 観測幅：70km
サイズ/質量	5.0m (X) × 16.5m (Y) × 3.8m (Z)（太陽電池パドル展開時）/約3トン
設計寿命	7年以上
運用軌道	太陽同期準回帰軌道 高度 669km 回帰日数 35日 降交点通過地方太陽時 10時30分±15分
プライムメーカー	三菱電機株式会社

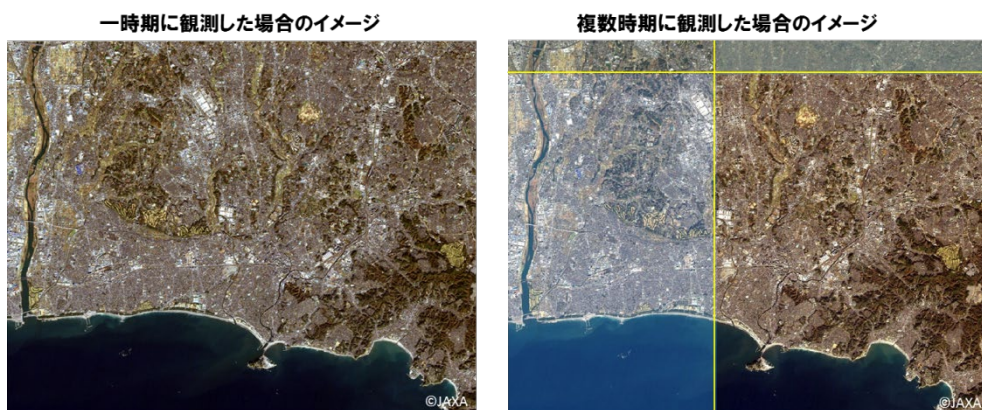
※ ALOS-3は、2020年度の打上げに向けて、準備が進められています。

※ 打上げ後、校正検証を経てデータの提供・販売を開始する予定です

■ ALOS-3 の特徴、優位性

特長-1 : 0.8m の地上分解能で直下視 70km の観測幅で撮影が可能

ALOS-3 に搭載される光学センサは、高分解能と広視野を両立させたセンサです。このようなセンサは世界に類をみず、ALOS-3 の大きな特徴となっています。
衛星画像は撮影時期が異なると、接合部分の境界がはっきり出る可能性が高いのですが、撮影範囲が広くなれば、接合部分も少なくなり、観測時期による変化の少ない広域データの作成が可能です。

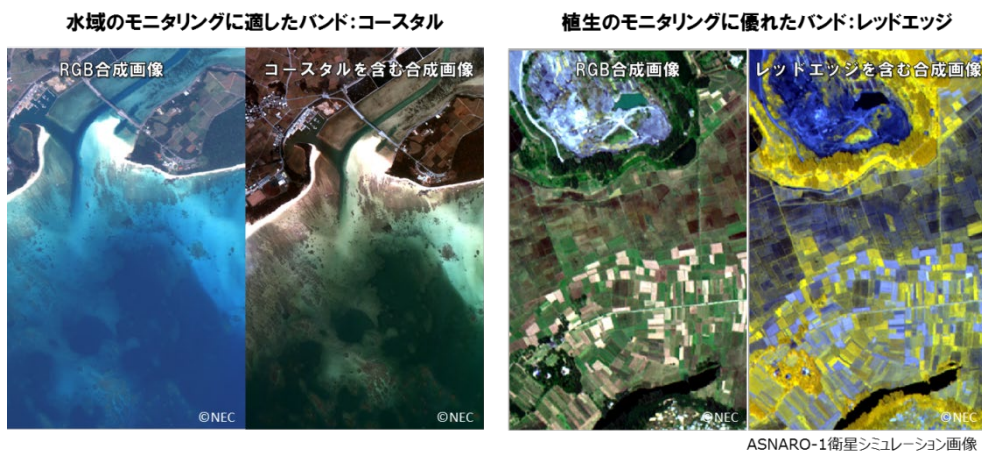


※ 説明用に他衛星画像により作成したイメージです

特長-2 : 2 つの特徴的な波長帯を取得するセンサ

ALOS-3 は一つのセンサで白黒（分解能 0.8m）とカラー（分解能 3.2m、可視近赤外 6 バンド）の画像を取得します。

また、可視近赤外 6 バンドには、水域のモニタリングに適した波長帯（バンド）と植生のモニタリングに適した波長帯が含まれており、環境・森林・農業分野での活用が期待されます。



※ 説明用に他衛星画像により作成したイメージです

特長-3 : 全世界の陸域部を撮影できる能力

全世界を定期的に隈なく観測できる能力を持つ高分解能衛星です。

■ パスコの衛星事業

パスコは2005年から衛星事業を開始し、2007年から本格化しています。開始当初は、入手が困難とされていた衛星データを身近で有効な情報として活用してもらうため、商業衛星データの普及と流通促進に努めました。並行して、衛星データの活用方法を社会に提案することを目指し、衛星データの分析・解析手法の研究開発を重ね、現在では、衛星データを活用したソリューションを創り出し、社会の課題解決に努めるとともに、新たな衛星活用ビジネス「NewSpace」への挑戦を開始しています。

ALOS-3の運用開始後には全地球の陸域部について、定期的に観測を行っていく予定です。またパスコが保有するAI技術における機械学習を活用した判読・変化抽出技術を活用し、ビッグデータでもある大量な衛星画像データから、社会や自然の情報と変化をより早期に見つけ出し、その結果を元に詳細な調査・解析サービスを提供し、社会の課題の解決を支援していくこと、そして、この仕組みが社会の基盤の一つとなることを目指します。

この取り組みはパスコ一社だけでは実施できず、様々な地球観測衛星との組み合わせ、情報解析技術の開発、エンドユーザにデータやサービスを提供するため、国内外の様々な機関・企業と協力を続け事業を展開していきます。

■ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社パスコ

(報道機関)

広報部

(お客様)

カスタマーセンター

お問い合わせフォーム

<https://www.pasco.co.jp/>

TEL : 03-6412-2800

TEL : 0120-494-800

<https://www.pasco.co.jp/contact/>

ALOS-3プロジェクト準備チーム

株式会社パスコ 衛星事業部

TEL : 03-5465-7371

プレスリリースの内容は発表時のものです